組合だより

2017. 1. 17発行　第193号

札幌鉄工関連協同組合
・TEL 661-2648　・FAX 665-1408
http//kanren.sakura.ne.jp/
e-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

☆ 新年交礼会を開催 ☆

平成 29 年新年交礼会が、1 月 16 日（月）午後 6 時より札幌ホテルヤマチで開催されました。

会は花田理事の司会で進められました。冒頭、今井理事長から多くの皆様、ご来賓皆様とともに新しい年を迎えることができたことの感謝の言葉、この間の組合員皆様から組合事業活動に対する多大なご協力のお礼、また、多くの意見、要望をいただき、北海道経済産業局、北海道及び札幌市など関係機関と連携して組合運営に携わっていきたい旨の言葉が述べられました。

ご来賓の北海道経済産業局地域経済部・中野次長からは、昨年の我が国経済は、名目 GDP で６００兆円の実現に向けた「日本再興戦略２０１６」や総事業規模２８兆円に及ぶ「未来への投資を実現する経済対策」等により、雇用情勢や企業収益を中心とした経済の好循環が拡大した。

また、北海道経済も、インバウンドに支えられて好調な観光や雇用状況の改善などにより、緩やかな持ち直しの状況が見られた。

今年は拡大する食の海外展開や観光インバウンドなどが生産、消費、設備投資へ好影響を与え、緩やかに成長していくものと期待をしております。特に今年は酉年であり、酉のつく年は商売繁盛に繋がると考えられております。酉は「取り込む」に繋がると言われ、そこから運気もお客も取り込めるというものです。会員企業の皆様には、強みを伸ばす「攻め」と危機・災害に強い「守り」に磨きをかけ、より商売繁盛に繋がる発展を図っていただくとともに北海道経済の更なる飛躍に貢献いただくことを強く期待する旨のお話がありました。

北海道経済部・松浦産業振興局長、札幌市経済局・小野産業振興部長からもご挨拶をいただき、昨年３月に念願の北海道新幹線が開業し、東北地方を始めとした道外との交流拡大に向けて大きな弾みとなった。道では、ものづくりをはじめとした企業の課題解決支援の一環として「北のものづくりネットワーク」を立ち上げ、企業からの相談にワンストップで対応する仕組みを用意した。また、札幌市では、「中小小規模企業への支援」、「新たな企業の創出」、「人材への支援」といった３つの基盤となる取り組みのもと、中小企業・小規模企業の皆様のチャレンジを応援し、地域経済を元気にする振興策を展開する。

また、２月１９日から、冬季アジア大会が札幌で開催されます。１９７２年の札幌冬季オリンピックを超える３１の国と地域から、約２，３００人選手や役員が来札する予定となっており、世界レベルの熱戦が目の前で見られる絶好の機会ですので、ぜひ会場に足をお運び頂きたいと思います。最後に、本日ご参集の皆様が良い年となるよう話がありました。

その後、北海道中小企業団体中央会福迫専務理事の乾杯で祝宴に入りました。来賓を含め 70 名の出席者は、名刺交換や情報交換、さらにゲーム大会など和やかに交流し、懇談が行われました。

▽ガス溶接技能講習について▽

～札幌労働基準協会からのご案内～

労働安全衛生法の規定により、可燃性ガス及び酸素を用いて行う金属の溶接溶断又は加熱の業務を行わせる場合には、都道府県労働局長に登録した者が行う講習を修了した者でなければならないことと定められています。

このたび、この資格を取得するための講習開催の案内がありましたのでお知らせいたします。

・　開催期日　2 月 10 日（金）学科
　　2 月 11 日（土）実技

申込み受付中です。講習会場、受講料などの詳細については札幌労働基準協会　電話 757 - 0340 または組合（担当・宮林）までお問合せください。